

日 程 表

社会保障・税番号制度研修（運用編）

1 研修のねらい 社会保障・税番号制度関連実務において、特定個人情報の適正な取り扱いや法的リスク対策及び内部監査事項について学び、今後の組織内での定着を図る。	
2 対象者（予定人員 50名） 社会保障・税番号制度関連事務の運用上の留意点についての知識を必要とする職員 ※制度関連の実務経験年数が2年以上の職員 ※業務分野の区別は行いません	
3 研修の概要 個人番号の外部との情報連携が開始され、適正な取り扱いについて確認すると共に、事務処理で発生している実務上の課題について講義やグループ討議を通じて解決し、組織内での適切な運用の定着を図るための実践的な知識を学ぶ。また、情報連携に関する実務上の問題や留意点について相互確認すると共に必要な知識を修得する。	
4 日 程 平成30年 5月29日（火） [1日]	
時間割	講師
9:00～ 9:15 オリエンテーション	総務省地域情報化アドバイザー J-LIS地方支援アドバイザー 合同会社 m s プランナーズ 代表 工藤 早苗 氏
9:15～12:00 「社会保障・税番号制度」外部との情報連携に向けた運用上の留意点・安全管理措置及び情報セキュリティについて	
5/29 13:00～14:30 研修生による運用上の課題討議	
14:30～16:00 改正個人情報保護法と内部監査チェックリスト解説	
16:00～16:45 質疑応答・課題解決	
16:45～17:00 アンケート・事務連絡	